

試験日・申込期間・申込方法

【試験日】2024年2月18日（日）

- ▶ 試験開始時間：午後2時から予定
- ▶ 各級同時に実施のため併願はできません
- ▶ 合格発表予定日：2級と3級 2024年3月25日（月）
1級 2024年4月22日（月）

【申込期間】

2023年11月1日（水）～12月15日（金）
※郵送の場合は当日の消印有効

【申込方法】

インターネット申込または受験願書の郵送

受験料

- ◆ 1級：11,000円 ※受験料は消費税を含みます
- ◆ 2級：6,600円 3級は生徒割引の設定があり、
- ◆ 3級：5,500円 高校生10名以上の団体は生徒1名あたり2,970円になります

試験実施場所

以下の試験会場（エリア）を予定しています

- ① 札幌会場（札幌市内）
- ② 仙台会場（仙台市内）
- ③ 東京会場（都内）
- ④ 福井会場（福井市内）
- ⑤ 名古屋会場（名古屋市内）
- ⑥ 大阪会場（大阪市内）
- ⑦ 岡山会場（岡山市内）
- ⑧ 福岡会場（福岡市内）
- ⑨ 沖縄会場（那覇市内）
- ⑩ 帯広会場（帯広市内）
- ⑪ 網走会場（網走市内）
- ⑫ 秋田会場（秋田市内）
- ⑬ 山形会場（鶴岡市内）
- ⑭ 高崎会場（高崎市内）
- ⑮ 埼玉会場（埼玉県内）
- ⑯ 東金会場（東金市内）
- ⑰ 長野会場（長野県内）
- ⑱ 静岡会場（静岡市内）
- ⑲ 新潟会場（長岡市内）
- ⑳ 島根会場（松江市内）
- ㉑ 愛媛会場（松山市内）
- ㉒ 高知会場（高知市内）
- ㉓ 大分会場（豊後大野市内）

- 今後の状況により、上記の会場（エリア）は変更される場合や会場数が増減する場合があります。
- 会場施設については、10月以降に土壤医検定のホームページまたは試験案内に掲載します。
- ⑩～㉓の会場では1級受験はできません。

研修会のご案内

受験者を対象とした研修会は、出題されやすい重要項目に重点を置き、資格登録者等の研修会はレベルアップに重点を置いて実施します。

- お申込みや詳細は土壤医検定のホームページをご覧ください。

主に受験者を対象とした研修会			
対 象	地 区	日 程	会 場
1級レベル	東 京	11月20日（月） 11月21日（火）	連合会館
2級・3級 レベル	札 幌	11月30日（木） 12月 1日（金）	道特会館
	東 京	11月11日（土） 11月12日（日）	東京農業大学
	大 阪	11月6日（月） 11月7日（火）	エルおおさか
	福 岡	10月26日（木） 10月27日（金）	福岡朝日ビル

- ◆ 上記の他、ウェブによる研修会も予定しています。
- ◆ 農林水産省「みどりの食料システム戦略推進交付金」の都道府県実施計画に本研修会が盛り込まれている場合は、参加費が助成対象となります。

主に資格登録者や合格者を対象とした研修会（レベルアップ研修会）			
対 象	地 区	日 程	会 場
資格登録者等	東 京	12月15日（金）	全水道会館

参考書のご案内

土壤医検定試験の参考書を発刊しています。
試験問題は、これらの参考書から出題されます。

- ご購入や詳細は土壤医検定のホームページをご覧ください。

			
1級用	2級用	3級用	既出問題集 2018-2020年度
4,730円	4,180円	2,530円	2,090円

お問合せ先 土壤医検定事務局

〒101-0051 東京都千代田区神田神保町1-54 英光3階
一般財団法人 日本土壤協会上
TEL 03-3292-7281 FAX 03-3219-1646

土壤医検定

検索



土づくりの専門家を目指そう！

土壤医検定

2023年度 受験案内



岐阜県立郡上高等学校のみなさん

検定試験日

2024年2月18日（日）

1 級

2 級

3 級

土壤医検定のホームページ <http://doiken.or.jp/>

主催：一般財団法人 日本土壤協会

後援：農林水産省

全国農業協同組合中央会 全国農業協同組合連合会 全国農業大学校協議会
全国農業高等学校長協会 日本園芸農業協同組合連合会 日本生活協同組合連合会
一般社団法人全国肥料商連合会 土壤医の会全国協議会 全国土壌改良資材協議会

土壌医検定とは



最近、地力の低下、土壌病害の発生等や生産コストの低減が課題となっており、土壌診断に基づく土づくりの推進が重要となっています。

しかし、近年、こうした課題に対応できる土づくりの専門家が少なくなっており、こうした人材を育成するため、土壌医検定試験を行っております。

試験の名称は、土壌を診断し、処方箋を出す専門家という内容から見て『土壌の医者』と言えることから「土壌医検定試験」と命名しております。

試験合格後は、当協会へ登録していただくことにより「土壌医」等の資格の名称が使えます。

資格登録と登録後の活動

資格登録のメリット

- 名刺等に資格名を掲載することが可能
- 農林水産省のwebサイト「土づくり専門家リスト」への掲載を推薦※1
- 各種研修会等の参加費が割引
- 資格登録者間のネットワークが拡大※2

※1 原則、当会では1級合格の資格登録者のみを推薦しています。

※2 資格登録者は現在約4,000名おり、これらの方を中心に「土壌医の会」が結成されています。（2023.3現在 39 土壌医の会）土壌医の会では研修会、土づくり普及のための活動等を行っており、仲間を募集しています。

合格者から寄せられた声（抜粋）

- 資格取得に向けた学習の中で、収量を落とさずに肥料コストを下げることができました。（農場経営者）
- 作物や土壌の知識を得られたことにより、営農指導にも幅が出たと感じました。（農協職員）
- 社内でも資格試験が浸透し、土壌用語が分かるので栽培のコミュニケーションがとりやすくなりました。（農業法人代表）

合格者から寄せられた声を下記webサイトで紹介しています。

<https://soil-doctor.net/voice>



資格と技術レベル

資格名	検定試験	レベル
土 壌 医	土壌医検定 1 級	土づくりについて高度な知識・技術を有し、また、5年以上の指導実績又は就農し土づくりに取組んできた実績を有する者で、処方箋作成とともに施肥改善、作物生育等改善の指導ができるレベルにある者。
土づくりマスター	土壌医検定 2 級	土づくりに関し、やや高度な知識・技術を有するとともに、土壌診断の処方箋を作成できるレベルにある者。
土づくりアドバイザー	土壌医検定 3 級	土づくりに関する基礎的な知識・技術を有し、土づくりアドバイザーとして対応できるレベルにある者。

● 資格名は、試験合格後の登録申請（任意）により付与します。登録料が別途必要です。

試験区分と試験内容

区 分	1 級	2 級	3 級
試験回数	年1回	年1回	年1回
試験方法	学科試験・記述試験・業績レポート	学科試験	学科試験
受験資格	土づくり指導又は 就農実績5年以上	問わない	問わない
出題範囲	2級レベルの知識に加え、作物生育との関係での土壌診断と対策（処方箋）の指導ができる知識と実績 〔土壌化学性・物理性・生物性と農作物の安定生産・品質向上対策、栽培環境の変化と土づくり対策、環境負荷軽減を目指した土づくり対策等〕	3級レベルの知識に加え、施肥改善の処方箋が作成できる知識	土づくりと作物生育との関係の基礎知識 〔作物の健全な生育と土壌環境、作物生育と土壌化学性・物理性・生物性との関連、土壌管理・施肥管理、主要作物の施肥特性、土壌診断の内容と進め方等〕
学科試験 問題数	① マークシート方式 4者択一 50問（配点50点） ② 記述方式（配点25点） ③ 業績レポート（配点25点）	60問	50問
解答方式		マークシート方式 4者択一	マークシート方式 3者択一
合格目標	100点中70点以上 ただし、「業績レポート」が20点以上に達していなければ、全体で70点以上でも不合格とする	60問中40問以上正解	50問中30問以上正解